



## 年度末のご挨拶 「令和6年度を振り返って」

社会福祉法人岩手県社会福祉協議会

会長 長山 洋

平素より、本会事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年は、元日の能登半島地震、7月の山形県・秋田県豪雨災害といった大規模な自然災害が発生しました。また、令和7年2月26日に発生した大船渡市赤崎町林野火災においては、多くの方が避難し、被災された方もいらついています。本会では、県内市町村社協の協力による災害ボランティアセンターの運営を支援する職員の派遣や、福祉施設運営法人の協力による災害派遣福祉チームの派遣など、被災された方々の支援に努めています。今後とも、いつどこで発生するか予知できない自然災害に備え、平時から関係機関との連携を進めるとともに、災害時には被災者や被災地に寄り添い、生活再建に向けた支援を円滑に行うことができるよう体制の強化に取り組んでまいります。

また、長期にわたるコロナ禍、物価高騰の長期化の影響により、経済的困窮、孤立、引きこもり等、社会的課題はますます複雑化、深刻化しています。生

活に困窮する世帯等が生活再建できるよう、市町村社協はじめ関係機関、団体、企業の皆様には、一人ひとりに寄り添った支援にご尽力いただいているところ です。これまでのご尽力に敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。県民の支援ニーズが増大する中、的確な対応が求められていますが、支援を担う人材の確保が困難な状況が続くなど、福祉を取り巻く環境は厳しさを増しています。

本会では、本会の取組みの方向性を示すために策定した「活動計画2024―2028」に基づき、幅広い生活支援ニーズを包括的に捉え、様々な関係者が連携・協働し、重層的に支援していく体制を構築するなど、「地域共生社会」の実現を目指し、皆様と福祉をめぐる課題について共有しながら、共に手を携え、誰一人取り残すことない豊かな福祉社会づくりを進めてまいりますので、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

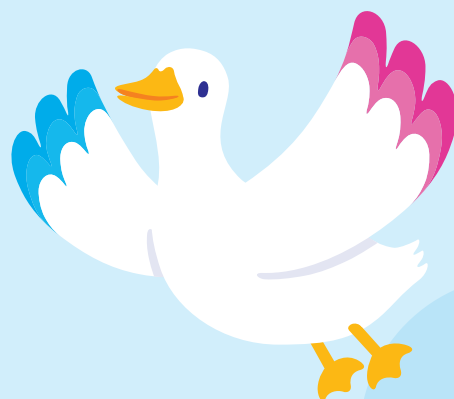
保障と相談サポートで

あなたによりそう  
**がん保険**  
ミライト

**No.1**

各社の統合報告書などに基づくアフラック調べ(2024年3月時点)

アフラック  
がん保険  
契約件数



©商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

**ナカイ株式会社**

TEL 0120-523-261 FAX 019-652-3275

〒020-0025 盛岡市大沢川原3-8-40 パレスこずかた橋1F

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

**Aflac**

**アフラック**

盛岡支社

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス  
Tel.019-654-4722

AFアツ課-2024-0472-2502003 11月22日